

平成29年度 決算のお知らせ

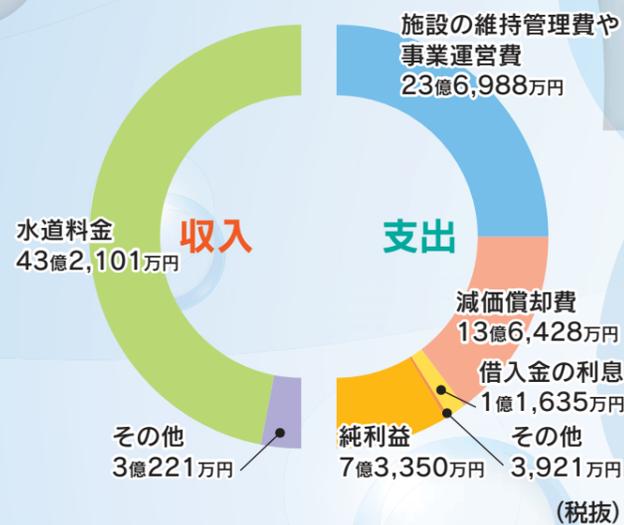
水道事業会計

水道事業では、市民生活にとって欠くことのできないライフラインとしての役割を果たすため、施設の計画的な整備拡充や適切な維持管理を行い、安全で良質な水の安定的供給に努めました。

収益的収支

水道水をつくるための収入と支出

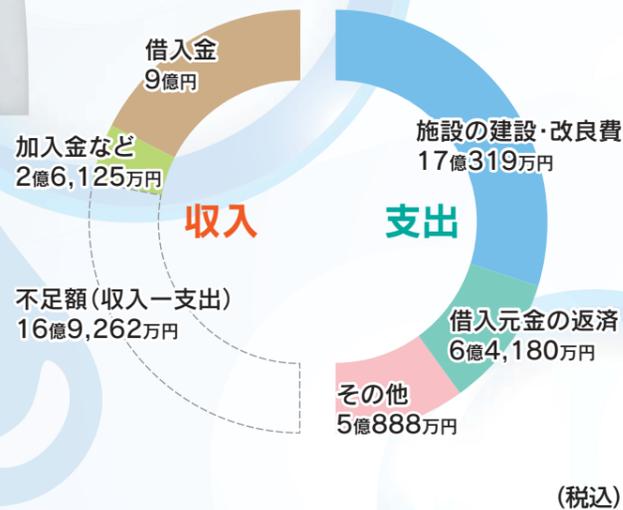
水道水をご家庭などにお届けするための経費とその財源です。水道料金などの収入46億2,322万円に対し、支出は38億8,972万円で、純利益は7億3,350万円となりました。



資本的収支

水道施設を整備するための収入と支出

水道管の布設や水道施設の耐震化工事などの経費とその財源です。収入の不足分は、水道事業会計で積み立てた資金などで補てんしています。



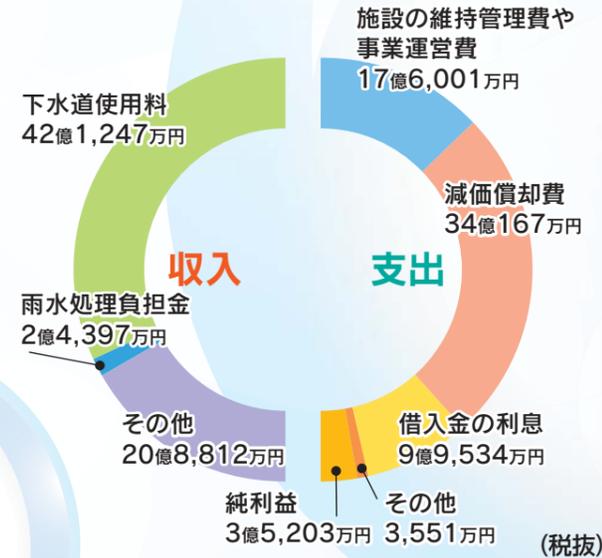
下水道事業会計

下水道事業では、生活環境の改善や公共用水域の水質保全といった役割を果たすため、下水道の普及拡大と下水処理場の施設整備を行い、安定的な汚水処理に努めました。

収益的収支

下水(汚水と雨水)を処理するための収入と支出

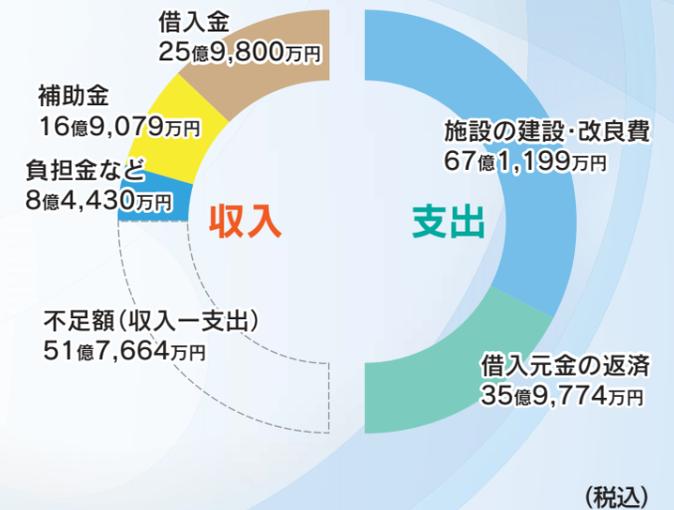
家庭などから出た汚水や雨水を処理するための経費とその財源です。下水道使用料などの収入65億4,456万円に対し、支出は61億9,253万円で、純利益は3億5,203万円となりました。



資本的収支

下水道施設を整備するための収入と支出

下水道管の布設や下水道施設の耐震化工事などの経費とその財源です。収入の不足分は、下水道事業会計で積み立てた資金などで補てんしています。



収入 46億2,322万円

支出 38億8,972万円

純利益 7億3,350万円

収入 11億6,125万円

支出 28億5,387万円

補てん 16億9,262万円

収入 65億4,456万円

支出 61億9,253万円

純利益 3億5,203万円

収入 51億3,309万円

支出 103億9,973万円

補てん 51億7,664万円

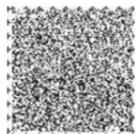
~安全な水道水をお届けしています~

平成29年度水道水質検査結果をお知らせします。

水道法では、毎年検査計画を立て、水質検査を行うように定められています。平成29年度の検査結果は、すべて水質基準を満たしていました。

検査項目	水質基準	年間平均値
残留塩素(mg/L)	0.1以上	0.4
濁度(度)	2以下	0.1未満
有機物質(mg/L)	3以下	0.5
pH	5.8~8.6	7.6
硬度(mg/L)	300以下	42

水質検査計画及び水質検査結果については、久留米市のホームページや行政資料コーナー(市役所1階)などに置いている『久留米市の水道水質(平成30年度)』をご覧ください。



問/浄水管理センター
TEL 0942-43-5826

平成29年度事業概要

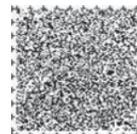
項目	内容	平成29年度
給水区域内人口	水道が使用できる地域の人口	287,666人
給水人口	水道により給水を受けている人口	275,072人
普及率	給水人口/給水区域内人口	95.6%
年間有収水量	水道料金算定のもととなる水量	24,994,619m ³
水道管総延長	導水管・送水管・配水管の延長	1,354km
企業債残高	施設整備のための借入金の残高	87億円
実施した事業	・水道管布設事業 ・水道施設の更新及び耐震化事業	

平成29年度事業概要

項目	内容	平成29年度
処理区域内人口	下水道が使用できる地域の人口	246,698人
水洗化人口	汚水を下水道に排出している人口	222,715人
水洗化率	水洗化人口/処理区域内人口	90.3%
年間汚水処理水量	下水道使用料算定のもととなる水量	23,368,659m ³
下水道管総延長	下水道管の延長	1,251km
企業債残高	施設整備のための借入金の残高	626億円
実施した事業	・下水道管布設事業 ・下水道施設の更新及び耐震化事業 ・雨水浸水対策事業	

下水道への接続を!

清潔で快適な生活環境やきれいな河川・海の水環境を守るため、計画的に下水道の整備を進めています。お住まいの地域で整備がされましたら、速やかに下水道への接続をお願いいたします。



問/給排水設備課
TEL 0942-30-8569